



IMSS

Institute of Materials Structure Science

物質構造科学研究所は、表面科学、固体物理学、材料科学、構造生物学を中心に据えた物質構造科学の研究に取り組んでいます。20世紀には物質の成分の研究が中心でした。しかし、成分それぞれがわかっても物質の性質は説明できません。21世紀の物質構造科学は物質をあるがままに多方面から見ることを中心課題にしています。本研究所には、加速器技術に支えられた放射光、中性子、ミュオン、低速陽電子といった異なる特性を持つ量子ビーム施設群によって世界的にも比類ない物質構造科学が展開できる研究環境があります。

物質構造科学研究所 TOP 5

世界屈指のマルチビームライン
(企業専用を含む)を持つ
大型放射光施設の建設

世界初の核破砕
パルス中性子施設の
建設

世界初の大強度
パルスミュオンビーム
施設の建設

真空封止型
アンジュレータの
発明と実用化

世界初の物質科学専用
大強度低速陽電子施設の
建設

